



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年1月25日

上場会社名 日本エスリード株式会社
 コード番号 8877 URL <https://www.eslead.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒牧 杉夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 井上 祐造

TEL 06-6345-1880

四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	34,061	10.2	4,155	7.0	4,211	9.6	2,608	4.8
30年3月期第3四半期	30,912	21.1	3,881	15.1	3,844	16.0	2,489	26.0

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 2,570百万円 (2.2%) 30年3月期第3四半期 2,514百万円 (25.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	169.07	
30年3月期第3四半期	161.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	62,877	40,854	65.0	2,647.70
30年3月期	63,304	38,824	61.3	2,516.13

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 40,854百万円 30年3月期 38,824百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		12.50		17.50	30.00
31年3月期		17.50			
31年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,000	20.0	7,300	8.1	7,100	5.9	4,450	3.3	288.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	15,465,600 株	30年3月期	15,465,600 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	35,340 株	30年3月期	35,239 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	15,430,321 株	30年3月期3Q	15,430,426 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成30年4月1日～平成30年12月31日）におけるわが国経済は、日本銀行による金融緩和政策や政府の経済対策などにより雇用・所得環境の改善が続くなかで、個人消費や設備投資といった内需は持ち直していることから、緩やかな回復基調が続きました。しかし、日本銀行の金融政策の動向などに加え、米中貿易摩擦の深刻化や英国の欧州連合離脱問題など海外経済への不安もあり、景気・経済の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの属する不動産業界の中でもマンション分譲業界におきましては、引き続き住宅ローン金利が低水準で推移しており、第一次取得者層の購入意欲は比較的高い状況にあります。しかし、用地代・建築コストは依然として高止まりの状況にあり、マンション販売価格は高止まりしております。その結果、駅近で良好な立地条件等の希少性の高い物件に関しては堅調に推移しておりますが、立地が都市郊外である物件などについては購入に慎重さが見られます。

このような事業環境のもと、当社の主力事業であります不動産販売事業におきましては、当社グループの強みでありますマーケティング力や営業力などを結束し販売活動を行うとともに、全社コスト削減に継続して取り組み収益の確保に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は340億61百万円（前年同期比10.2%増）、連結営業利益は41億55百万円（前年同期比7.0%増）、連結経常利益は42億11百万円（前年同期比9.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億8百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

なお、当社グループの主力事業であります不動産販売事業においては、引渡基準を採用しており、マンションの売買契約成立時ではなく、マンションの顧客への引渡をもって売上が計上されます。例年、マンションの引渡時期が特定の四半期（当期は第4四半期に引渡が集中する見込み）に偏重する傾向があり、各四半期の売上高及び利益水準は著しく相違する傾向にあります。

セグメント業績は次のとおりであります。

不動産販売事業におきましては、外部顧客への売上高は286億43百万円（前年同期比8.2%増）、セグメント利益は44億17百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

その他におきましては、賃貸事業、マンション管理事業、賃貸管理事業等により、外部顧客への売上高は54億18百万円（前年同期比22.0%増）、セグメント利益は8億22百万円（前年同期比21.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて4億26百万円減少して628億77百万円となりました。主な要因は現金及び預金の減少97億51百万円、仕掛販売用不動産の増加69億27百万円、販売用不動産の増加22億55百万円によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて24億56百万円減少して220億23百万円となりました。主な要因は借入金の減少11億4百万円、支払手形及び買掛金の減少6億23百万円、未払法人税等の減少5億49百万円によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて20億29百万円増加して408億54百万円となりました。この結果、自己資本比率は65.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期（連結・個別）の業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,054,032	17,302,062
売掛金	476,245	391,312
販売用不動産	1,664,777	3,920,169
仕掛販売用不動産	28,453,418	35,381,035
その他	377,583	891,612
流動資産合計	58,026,056	57,886,192
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,200,845	1,166,546
土地	2,868,618	2,868,618
リース資産(純額)	339,105	320,637
その他(純額)	53,477	64,629
有形固定資産合計	4,462,046	4,420,432
無形固定資産	32,428	27,341
投資その他の資産		
投資有価証券	282,411	230,524
繰延税金資産	333,990	122,453
その他	167,792	190,875
投資その他の資産合計	784,194	543,853
固定資産合計	5,278,669	4,991,626
資産合計	63,304,726	62,877,818

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,378,626	4,755,059
短期借入金	358,600	390,600
1年内返済予定の長期借入金	8,544,000	7,266,100
リース債務	83,967	76,286
未払法人税等	1,454,841	905,734
前受金	1,052,806	1,219,128
賞与引当金	202,722	108,836
その他	1,056,310	845,380
流動負債合計	18,131,874	15,567,126
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	5,445,000	5,586,500
リース債務	284,617	272,358
退職給付に係る負債	115,538	133,307
役員退職慰労引当金	229,187	217,062
その他	173,683	146,821
固定負債合計	6,348,026	6,456,050
負債合計	24,479,900	22,023,177
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,983,000	1,983,000
資本剰余金	2,871,318	2,871,318
利益剰余金	33,948,587	36,017,333
自己株式	△63,329	△63,509
株主資本合計	38,739,576	40,808,143
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85,248	46,498
その他の包括利益累計額合計	85,248	46,498
純資産合計	38,824,825	40,854,641
負債純資産合計	63,304,726	62,877,818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	30,912,215	34,061,912
売上原価	22,539,025	24,929,312
売上総利益	8,373,189	9,132,599
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	722,500	733,702
給料及び賞与	1,754,487	2,018,236
賞与引当金繰入額	102,309	108,150
退職給付費用	36,374	38,258
役員退職慰労引当金繰入額	18,590	8,607
租税公課	322,732	390,654
減価償却費	33,013	33,167
その他	1,501,251	1,646,724
販売費及び一般管理費合計	4,491,259	4,977,500
営業利益	3,881,930	4,155,099
営業外収益		
受取利息	636	615
解約違約金収入	9,290	100,874
保証金敷引収入	6,852	8,624
その他	21,857	24,176
営業外収益合計	38,635	134,291
営業外費用		
支払利息	74,645	71,614
その他	1,560	6,071
営業外費用合計	76,206	77,686
経常利益	3,844,360	4,211,704
税金等調整前四半期純利益	3,844,360	4,211,704
法人税、住民税及び事業税	832,971	1,532,279
法人税等調整額	522,095	70,617
法人税等合計	1,355,067	1,602,896
四半期純利益	2,489,293	2,608,808
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,489,293	2,608,808

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	2,489,293	2,608,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,768	△38,750
その他の包括利益合計	24,768	△38,750
四半期包括利益	2,514,062	2,570,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,514,062	2,570,057
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 販売事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	26,471,276	26,471,276	4,440,938	30,912,215	—	30,912,215
セグメント間の内部売上高 又は振替高	139,174	139,174	48,204	187,378	△187,378	—
計	26,610,451	26,610,451	4,489,143	31,099,594	△187,378	30,912,215
セグメント利益	4,218,098	4,218,098	675,242	4,893,340	△1,048,979	3,844,360

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業、不動産仲介事業及び戸建分譲事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,048,979千円には、セグメント間取引消去△8,318千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,040,660千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 販売事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	28,643,206	28,643,206	5,418,705	34,061,912	—	34,061,912
セグメント間の内部売上高 又は振替高	100,026	100,026	135,283	235,310	△235,310	—
計	28,743,233	28,743,233	5,553,989	34,297,222	△235,310	34,061,912
セグメント利益	4,417,173	4,417,173	822,534	5,239,707	△1,028,002	4,211,704

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業、不動産仲介事業及び戸建分譲事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,028,002千円には、セグメント間取引消去△22,514千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,005,488千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。